



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1（清水事務所）

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

## 新型コロナウイルス関連肺炎に伴う市の対応

1月30日、日野市の新型コロナウイルス関連肺炎に対する市の取り組み状況について、市議会に下記の報告がありました。

### 【健康福祉部】

- 情報収集
- 庁内連絡会議にて新型コロナウイルスに伴う感染状況の周知、予防の徹底について注意喚起
- 市ホームページ、健康課フェイスブックによる注意喚起
- 市内各施設への消毒薬の設置を所属長へ指示(なお、本庁舎については、本庁舎玄関に消毒薬及び注意喚起ポスター掲示も指示)
- 市内の高齢者、障害者、保育園、学童クラブ、幼稚園、小学校、中学校への注意喚起・予防徹底情報の通知確認
- 市職員への窓口等予防対策について健康課から情報提供
- 市民から問い合わせがあった場合は、健康課を窓口として相談を受けています。相談内容により、医療機関受診の推奨や厚生労働省及び東京都の電話相談窓口紹介を行っています。

### 【日野市立病院】

- 臨時の院内感染対策委員会にて対応協議  
→ 新型コロナウイルス感染症に関する手順書やフローを院内に通知し、対応の徹底を指示する。
  - 病院玄関に注意喚起のポスター掲示（日本語及び中国語）
- ※インフルエンザ用手指消毒剤設置は継続。
- 感染制御室を中心に情報収集等を行い、状況の変化に応じた迅速な対応が取れる体制を確保。
- ※感染症診療協力医療機関である市立病院では、感染の診断が確定するまで特別棟での一時的な留め置きを行い、感染が確認された場合は、感染症専門医療機関へ搬送する。

# 令和元年度 日野市行政評価の結果

昨年12月に令和元年度日野市行政評価の結果が出され、現在日野市ホームページなどで公表されています。

この行政評価は、市が行う事務事業について、事業の担当部署による評価や、市民評価委員会の意見書を踏まえて、日野市行財政改革推進本部が検証し、A~Gの7段階で評価します。

この行政評価の結果を受けて、事業の見直し、休止・廃止が検討されていきます。

令和元年度は、上表のような事業について評価が行われました。

事業名	評価
広報活動経費	E 効率性・有効性を改善
老人クラブ活動運営費補助金	E 効率性・有効性を改善
お口の健康診査事業経費	E 効率性・有効性を改善
後期高齢者歯科健診事業経費	F 抜本的見直し
ふらっとエクササイズ事業経費	G 休止・廃止
本庁舎ごみ相談事業	G 休止・廃止
生ごみ処理器購入補助金	E 効率性・有効性を改善
自治会等所有街路灯補助金	F 抜本的見直し
雨水浸透施設設置事業経費	G 休止・廃止
みどりの保護育成補助金	F 抜本的見直し

## 本庁舎ごみ相談事業 担当部署や市民評価委員

### 会は「必要」と評価しているのに「休止・廃止」

本庁舎ごみ相談事業は、市役所1階に置かれた相談窓口で、転入手続者や市役所を訪れた市民に対して、ごみ・資源の分別方法、出し方等の相談を受ける事業です。処理できない中身の残ったライターやスプレー缶の受付も行っています。

この事業に対する行政評価は最低ランクの「G 休止・廃止」でした。意見欄には「プラスチックごみ分別周知のめどと考える令和2年度末をもって本庁のみのごみ相談体制は休止・廃止し、本予算を他の有効なごみ施策に移行できる準備を行ってほしい。」と、期限まで書き込まれています。

しかし、担当部署や市民評価委員会は意見は異なります。

所管部署評価は「B 維持・継続」です。

ごみゼロ推進課がクリーンセンターにあり、市役所庁舎内での相談窓口がないこと、ごみ・リサイクルに関する業務は市民生活

に密着しており、相談内容も多種多様であることから単純にガイドブック等の発行のみで済ませることは難しい。

また、法律改正、施設の建て替えや新たな資源回収などで分別・排出方法が変更になることもあることからガイドブックなどを常時更新して発行することも難しく、個々に相談に乗ることが最も効率的で必要性が高いことが意見として述べられています。

市民評価委員会の評価は「C 効率性を改善」でした。「シニアボランティアの育成・活用や関連職員 OB の活用などで相談員を増員し、体制を充実しサービスの向上を図るべき」と体制を充実するよう求める意見が出されています。

担当部署も市民の意見も踏まえない行政評価は「結論先にありき」ではないでしょうか。